

令和7年度 多古町立久賀小学校 学校経営構想

◎学習指導要領

- ・「生きる力」の育成
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現

◎第4期千葉県教育振興基本計画

◎北総教育指導の指針

- ・「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む
- ・「キャリア教育」の推進
- ・「地域とともにある学校づくり」の推進

◎多古町の学校教育の指針

- ・「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む
- ・国際理解教育・キャリア教育・グローバル化に対応
- ・地域とともに歩む学校づくり

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、創造性に富むたくましい子ども
～気づき、考え、実行する 久賀っ子～

<めざす児童像>

- 公平で思いやりのある子
- 健康でがんばりのきく子
- 自ら学び、自ら考える子

◎児童の実態

- ◎保護者・地域の願い
- ◎学校評価
- ◎学校の使命

<めざす学校像>

- 子どもが行きたくなる学校
- 親が行かせたくなる学校
- 教職員が勤めたくなる学校

<めざす教職員像>

- 子どもを大切にする教職員
- 見識と指導力のある教職員
- 誠意のある教職員

学校教育目標を具現化するための RPDCA の実践

経営の重点「あ・そ・べ・る」学校づくりと具現化の視点

思いやりと感謝の心を言葉や態度に表せる子どもを育てる	健康・安全に気を付け、がんばりのきく子どもを育てる	楽しく学び、向上心をもって努力できる子どもを育てる	「ルール」を意識して行動ができる子どもを育てる
① 道徳教育の充実 ・道徳の授業展開の充実 ・学校だより等で家庭への道徳教育の周知 ② 言語活動の充実 ・学校図書館の計画的な利用 ・読書活動や家庭読書の推奨 ・学校司書との連携 ・ボランティアや教師等による読み聞かせ。 ・適切な言語を使用させるための意図的な場面設定 ③ 人権意識、福祉意識の向上 ・人権標語づくり、人権教室 ・規範意識の醸成 ・自尊感情を高める	① 学年縦割り、「黙働」による清掃活動 ・そうじはだいじ 『だまって、いっしょうけんめい、じかんいっぱい』 ② チャレンジタイム（業間活動）の活用 ・学級遊びや自由遊びの推進 ・マラソン等季節に応じた全校活動 ③ 立腰による姿勢指導 ・朝の「のびのびストレッチ」の実施 ・「よい姿勢」の定着	① 授業の充実 ・タブレット端末や電子黒板等、情報通信技術（ICT）の活用 ・『思考し表現する力』を高める実践モデルプログラム』の活用 ・「北総教育事務所指導の手引き」の活用 ・研修や授業研究、参観等の実施による教師の授業力の向上 ② 家庭学習の充実 ・学年×10分（多古町学校教育スタンダード） ・家庭との連携、協力体制づくり ・タブレット端末の積極的活用 ③ ドリルの時間の確保 ・基礎基本の定着 ・指導の確認	① 学習規律の充実 ・授業中の呼び方や話し方の徹底 ・発達段階に応じた学習に取り組む姿勢の充実 ・タブレット端末使用時の約束の確認 ② 時間を意識した行動 ・ノーチャイムの取組 ・活動の開始時刻、下校時刻の徹底 ③ 様々な場面でのルールの意識付け ・学校生活のルールの理解 ・家庭生活のルールの違いを認め合う ・交通ルールを守る安全な生活
「あいさつ」	「そうじ」	「べんきょう」	「ルール」

保護者や地域と連携協力し合って子どもを育成する学校をめざす。

① 学校、保護者、地域の連携 ・学校支援ボランティア、地域学習、外部講師の活用 ・PTA活動の推進 ・区長会や商工会等との連携	② 開かれた学校 ・学校行事への参加協力 ・学校参観日 ・教育相談の充実、スクールカウンセラーの活用 ・学校だより、学級だより、ホームページの充実 ・学校評価アンケートの実施と活用
--	---

授業の充実＜わかる・楽しい授業＞・体験的活動の充実＜気づき、考え、行動する＞

——児童の主体的な活動を通して学校教育目標の具現化を推進する——

安全・安心な学校

○学校の使命

——○地域の願い

——○家庭（保護者）の願い

教員の資質能力向上

- ・実践的指導力の向上
- ・研修の充実
- ・教師の使命

校内研修の充実

- ・校内研究 授業研究を通して算数科の指導法の向上を目指す。
- ・課題別研修 教育相談、ICT教育
- ・個別研修 日頃の授業実践等を通して、実践的指導力の向上を図る。

校外研修等

- ・県、町の研修 若年層対象研修、ステージ別研修
- ・希望による研修